



1月～2月頃、各園では子どもたちが、今までたくさん遊ぶ中で学び、成長してきたことを保護者の方々に見ていただく生活発表会（太鼓演奏、楽器演奏、劇あそび、お話あそび等）が行われました。

劇あそびでは、子どもたちがお話の世界に没頭し、遊んでいく中で「こんなの（道具、風景等）があったらいいな」「こうしたいな」「こんな気持ち」「こんなこと言いたい！」とたくさんアイデアが生まれてきますね。登場人物になりきって言葉のやり取りを楽しんだり、制作を通して、色彩の美しさ、様々な素材を組み合わせて使う面白さを感じたり、友達と力を合わせて創り上げる楽しさを十分味わったりしたことと思います。

今回は、劇あそびで「わ～ステキ！」「なるほど！」と思ったアイデアをご紹介します。（スペースに限りがあり、全園のご紹介ができず申し訳ありません）

【劇あそびのスペース】

遊戯室をいっぱい使って、体全体でダイナミックに表現する子どもたち



4歳児

木になっている子（静止の表現）

リスや鳥になりきる子



2歳児

前から見ると草だけ、後ろを見ると、道具が隠してあるよ！

保護者まで少し距離があると、子どもたちも緊張しすぎることなく、いつもの力を発揮しやすいですね。



【親子で考えた手作りお弁当】

絵本の中にお弁当が出てくるので、家庭でどんなお弁当が食べたいかを親子で話し、絵に描いたものを園で発表しました。その後、子どもたちがお弁当を制作しました。劇あそびの中でも満面の笑みでお弁当を食べる子どもたちが印象的でした。お家の人も「一緒に考えたお弁当はどうなったかな」とドキドキワクワク。劇あそびと一緒に参加している気分を味わわれていました。

3歳児

絵に描いたお弁当



お弁当を制作



劇あそびの中で遠足

【両面使えるパネル】

立体的に作られた木のパネル

お家が変わったよ！

4歳児



子どもたちが協力して裏返しています。何度も場面転換が可能ですね！

【お話の雰囲気を立て的に表現】

《 海の中 》

たくさんの色を
組み合わせて
海を表現



布の中に魚（子ども）が
隠れる仕掛け

5歳児

《 煙突・ゴミ山 》



みんなで作ったもの
が背景になったよ！

《 鈴 》



家庭から持参した
素材などを工夫し
て貼付

3歳児

《 木 》

木の葉は花紙を丸めて様々な布の
上に子どもたちが貼付



段ボールで制作
した幹を切って、
パネルを差し
込む仕掛け

《 岩 》



星をイメージして
鈴をアレンジ！

布を立体的に合わせる
と本物の岩みたい！

《 紙コップのお城 》



紙コップを組み合わせると
あら不思議！